

1293 第21回 小机城址まつり 開催される。Ⅱ

…小学生が武者隊になって参加。凛々しい武者姿で行進しました。その感想は…



大豆戸小学校 武者隊に参加した児童の感想

- 私の二回目の小机城址まつりの感想は、まずリハーサルの時、二回目にも関わらず緊張してしまいました。一つ一つ着る手順を覚えるのに必死でした。
重たい上にきついよろいを着て、昔のサムライはこんなに重いよろいを着て戦っていたなんてすごいと思いました。
そして当日、家族が見に来てくれました。家族と一緒に写真を撮ってから行列がはじまりました。行列を整え、本丸跡広場へ向かって歩き出陣をしました。
着替えに山をおりるのは大変だったけれど、今年の小机城址まつりもすごく楽しかったです。
- 武者行列は二回目の参加でした。当日は曇っていて暑すぎない良い天気でした。
よろいは、意外に重たくて、昨年初めて着たときはすごく疲れました。今年は少し慣れましたが、長い距離を歩くのでだんだんつらくなりました。でも、がんばって最後の山道も登りきりました。
パレード中は、リハーサルで言われた通り、姿勢を正しくして歩きました。見物の人に注目されて気分が良かったです。
今年は、6年生なので最後の参加でしたが、このような機会がまたあれば、もう一度参加したいです。



新羽小学校 武者隊に参加した児童の感想

- 私は、城址まつりの少年武者隊に参加しました。初めて着た武者の服は、全部ひもで結びました。そして、わらじにびっくりしました。
昔は、道もきれいではなかったと思うのに、足は痛くなかったのかなと思いました。三会寺から市民の森までたくさんの人に見守られ歩くことができました。
この城址まつりに参加できたことは、良い経験になったと思いました。

- 私は、五年生で初めて城址まつりに参加してよかったと思います。理由は昔の服も着られて良かったし、良い思い出になったからです。
最初はしっかりできるか心配だったけれど、お母さん方や地域の人たちが教えてくださったおかげで、本番は緊張せずにできました。また出られるかはわからないけれど、出られる機会があればまた、城址まつりに参加したいと思います。

- 私は、お休みをした人の代わりに、この小机城址まつりに出ました。
練習のことをいろいろと友だちに聞いたのですが、不安でいっぱいでした。
しかし、誘ってくれた友だちが教えてくれました。また、何をするのかわからない私に保護者の方などがやさしく教えてくださったのでとても良くわかりました。
いよいよ本番というときに、他の学校からも来ていたり、たくさんの人が見に来てたりしたので、緊張しました。けれど、見に来てくれた方たちが、来てよかったと思われるようにがんばろうと思いました。
歩く距離は長かったけれど、最後に着いたときの達成感がすごく良かったです。
小机城址まつりに参加できて、良かったと思いました。



小机小学校 武者隊に参加した児童の感想

- 僕は、小机小学校の6年生の代表として武者隊に出ました。そして、参加して思ったことは、もう一度武者隊になりきって、またパレードに出てみたいと思いました。
なぜなら、着替えてみてその姿がとてまっかっこよく見えたし、当日パレードで歩いているとたくさんの人たちが声援を送ってくれたことが、とてもうれしい気持ちになったからです。しかし、もし自分が本当の戦国時代にいたとすると、矢や剣でどんなに刺されても殿様を守らなくてはならないので、本当に命がけで大変なことだと思いました。
僕は、戦国時代に生きていなくて良かったと思います。

- 僕は、『よろい』などをさわったことはありません。そんな僕が少年少女武者隊をなぜやろうと思ったかという、小学校生活最後の一年だったのでやってみようと思ったからです。あとは、昔からかっこいいな。と思っていたからです。着付けの感想は、思ったとおり難しく、体が重く感じるほどよろいなどが重かったです。しかし、やりきってよかったと思いました。絶対一生の思い出になると思います。このような体験をさせていただき、ありがとうございました。



小机小学校マーチングバンドに参加した児童の感想

- わたしは、去年の五月、小机マーチングバンドに入りました。
だから、城址まつりのパレードに参加するのも初めてでした。パレードのことがわかっていなかったのので、友だちにどんなことをするのか聞いてみたら、楽器を30分ぐらいかまえたまま道路を歩くという答えがかえってきました。
私は、楽器をかまえる時間の長さに驚いて、私にできるのかなと本番を迎えるのが、不安になりました。そして、本番。
自分を信じてパレードに参加しました。途中で手が痛くなり、くじけそうになったけれど地域の人々の笑顔と声が私を支えてくれて最後までやり終えることができました。
今は、来年のパレードがすごく楽しみです。

- 私は、年に一度行われている小机城址まつりに、小机マーチングバンドとして参加しました。そのお祭りでは、ボーイスカウトや少年少女武者隊などが出演していて、老若男女問わずさまざまな人が参加していました。
私は今年6年生で、小机小マーチングバンドとして参加するのは、今回しかありません。だから、全力で取り組もうと思いました。おかげで、肩もこったし、きつかったけれど、それなりに良い演奏ができたと思いました。



城郷小学校 武者隊に参加した児童の感想

- 僕は、少年少女武者行列に参加しました。
これまでは、子どもみこしには出たことはありませんでした。武者行列は初めてだったのでだいぶ緊張しました。
衣装を着た感想は、よろいの下には見たこともない着物を着て、幅の広いひもを腹部にまきつけたのでかなり苦しかったです。
よろいは、体にずっしり重く感じました。わらじもとても歩きにくかったです。昔の人はこんな大変な格好で戦いをしていたとは、すごいことだと思いました。
この衣装を着ることは、二度とないかもしれないので貴重な体験になりました。

- 僕は、武者行列に参加して二つ思ったことがあります。
『一つ目は、つらくて難しいものであること。』
戦場に出れば、妥協は許されないと漫画にもそう描かれていました。しかし、行列に参加してもっと過酷なのだとことを知りました。なぜなら、よろい等を着て、全体的には重装備なのに、足はわらじで丈夫ではないのに走ったりするからです。
『もう一つは、戦中は娯楽は絶対だめということ。』
行列では、微笑でもだめでした。それは、本当の戦いなら敵がいつどこにいるかわかり見極めるためだと思いました。味方が寝返るかもしれない戦いだから、行列でもすごく厳しかったのだと思います。僕は、武者行列に参加してよかったなと思いました。
このような貴重な体験は、めったに出来ないのだからこれからも機会があれば、どんどん、参加したいと思いました。



城郷小学校 神輿

- 4月14日に小机城址まつりにいきました。そのときは、緊張しました。
でも、かついでもみたら慣れてきたので良かったです。途中で、肩が痛くなりました。
先生たちがあと少しと言っていたので、最後までがんばりました。終わったときに、
アイスをもらって食べたのがおいしかったです。ちがう別のところでもお祭りをしてい
たので、お父さんと一緒にいきました。屋台をいっぱい周りました。混んでいました。
また、来年もいきたいと思いました。

- 私は、城址まつりのおみこしと屋台が楽しかったです。特におみこしが楽しかった
です。
最初は、いろいろな人に見られて恥ずかしかったけど、友だちが大勢いたので恥ず
かしくなくなりました。しかも、役割を交代していたので、さらに楽しかったです。
屋台のほうでは、わたがしやチョコバナナなどがあっておもしろかったです。私が一番
印象に残ったのは、中学生がソーラン節を踊っていたことです。すごく上手でした。
私も、6年生になったらその中学生のように上手に踊って、いろいろな人を喜ばせたり
楽しませたりしたいと思います。中学生になっても、小机城址まつりに出で、上手な踊り
を見てもらいたいと思いました。